

平成30年度 沿岸海象調査研修

1. **研修の名称** 沿岸海象調査研修
2. **研修概要**

公害防止、環境保全対策として沿岸の海象、水質等の調査業務の理論、観測及び解析方法について、沿岸海象の専門家による講義を行います。
3. **研修期間**

水質環境コース 平成30年6月11日(月)～6月15日(金)
海洋物理コース 平成30年6月18日(月)～6月22日(金)
各コースとも09時30分～17時
但し金曜日は09時～17時、詳細は別紙日程表参照
4. **研修日程** 別紙日程表のとおり
5. **研修会場** 第一総合ビル6階 一般財団法人日本水路協会研修室 TEL03-5708-7076
〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-6(案内図参照)
6. **募集人員** 各コース 10名(先着順)
7. **受付開始** 平成30年3月26日(月)
8. **申込期限** 平成30年5月 4日(金)
9. **受講資格**

各コースとも、学校教育法第1条の高等学校を卒業した者又は会長がこれと同等の資格を有すると認めた者。
10. **期末試験**

各コース期末には、期末試験があり、全科目の合格者には、該当コースの修了証書が授与されます。
11. **特 典**

研修を修了した者は、一般社団法人海洋調査協会が行う港湾海洋調査士認定試験のうち、海洋物理コースは気象・海象調査部門、水質環境コースは環境調査部門の選択解答試験及び論文記述試験が免除されます。
ただし、港湾海洋調査士認定試験の受験にあたっては、事前に港湾海洋調査士補を取得し、規定の年数と実務経験ポイントが必要となります。
詳しい内容は海洋調査協会ホームページ(<http://www.jamsa.or.jp>)でご確認下さい。
また、港湾海洋調査士についてのお問い合わせは、03-5640-0373 海洋調査協会にお願い致します

12. 携行品

(1)筆記具 (2)定規 (3)関数付電卓計算機 (4)パソコン (物理コース受講者のみ)

13. 受講料及びテキスト

◆ 受講料(テキスト代を含む) (単位:円) ◆ テキスト(図書)

受講期間	受講料
海洋物理コース (5日間)	58,800
	52,800
水質環境コース (5日間)	58,800
	52,800
全コース (10日間)	103,600
	93,100

図書名	価格	発行
水路測量 第2巻 平成26年1月増刷版	1,620	水路協会

◎ テキストの一部として上記図書を使用しますが、
すでにお持ちの方は受講料から図書の価格を
差し引いた金額を受講料とします。
なお、平成26年1月増刷版のみとします。

(注) 受講料の各コース下段の金額は日本水路協会賛助会員又は海洋調査協会の会員に適用します。
なお全コースとは、各コースとも同一人の場合に限ります。
受講料には、消費税が含まれております。

14. 申込先及び問い合わせ

別添申込書に必要事項を記入し、下記の住所に送付するとともにEメールにて申込書を送付した旨の連絡をしてください。

一般財団法人 日本水路協会 技術指導部

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-6 第一綜合ビル6階

TEL: 03-5708-7076 FAX: 03-5708-7075

E-mail: gijutsu@jha.jp

15. 受講料の支払方法

受講申込をした方には、当協会から連絡担当者あて申込受付メールをお送りしますので、
受講料は、その後指定した口座にお振り込みください。

なお、受講料払い込み後に受講を辞退された場合、申し込み期限以降は、原則として受講料の
返却はいたしません。

平成30年度 沿岸海象調査研修

受講申込書

一般財団法人 日本水路協会
会長 縄野克彦 殿

会社名

所在地 〒

代表者名

印

フリカ
連絡担当者名

所属部署：

電話番号：

E-mail：

平成30年度 沿岸海象調査研修に下記職員を参加させたく申し込みます。

フリ 氏	カナ 名	-----	性別
			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日(年齢)	S H	年 月 日 (歳)	
所属部署			
メールアドレス			
1	最終学歴		
2	受講コース	・海洋物理コース ・水質環境コース ・全コース	
3	図書	(「水路測量第2巻」平成26年1月増刷版) ・有り ・無し	
4	協会会員	・(一財)日本水路協会の賛助会員 ・(一社)海洋調査協会の会員	

注：受講コースの欄は受講されるコースに○を付けて下さい。

図書をお持ちの方は図書有りのところ、無い方は無しのところに○を付けて下さい。

日本水路協会の賛助会員または海洋調査協会の会員は○を付けて下さい。

☆受講料は、申し込み受付後、メールによりお知らせしますので、その後の振り込みとなります。

研修会場



平成30年度 沿岸海象調査日程表

水質環境コース

日程 6月11日(月)～6月15日(金) (5日間)

月曜日～木曜日：午前 9時30分～12時00分 午後13時00分～17時00分

金曜日：午前 9時00分～12時10分 午後13時00分～17時00分

《水質環境コース》

月 日	曜日	時 間	講 義 科 目
6月11日	月	0930～1700	流況観測と資料の解析(潮流解析) 最近の流況観測機器と取扱い
12日	火	0930～1700	沿岸環境アセスメント
13日	水	0930～1700	水産生物と海洋環境
14日	木	0930～1030	海洋調査概論
		1040～1200	海洋環境調査の現状
		1300～1700	水質・底質の調査
15日	金	0900～1000	気象概論
		1010～1210	関連法規1 (港湾関係規定・法令)
			港湾の知識、設計の基礎
		1300～1500	関連法規2 (海上保安庁所管法令)
			安全管理
1530～1700	終了試験		

平成30年度 沿岸海象調査日程表

海洋物理コース

日 程 6月18日(月)～6月22日(金) (5日間)

月曜日～木曜日：午前 9時30分～12時00分 午後13時00分～17時00分

金曜日：午前 9時00分～12時10分 午後13時00分～17時00分

《海洋物理コース》

月 日	曜日	時 間	講 義 科 目
6月18日	月	0930～1200	海洋調査の現状と課題
		1300～1700	沿岸流動の特性
19日	火	0930～1700	潮汐の概説と潮汐観測
			潮汐資料の解析と推算
20日	水	0930～1700	波浪理論と資料解析
21日	木	0930～1700	漂砂調査法
22日	金	0900～1000	気象概論
		1010～1210	関連法規1 (港湾関係規定・法令)
			港湾の知識、設計の基礎
		1300～1500	関連法規2 (海上保安庁所管法令)
			安全管理
1530～1700	終了試験		